

# 鈴木 潤 教授

---

役 職：博士課程科学技術イノベーション政策プログラムディレクター代理

専門分野：科学技術政策・イノベーション政策の実証分析、技術経営、産学連携

学 位：博士（学術、東京大学、博工第 5286 号）

略 歴：1984 京都大学理学部卒業（分子生物学）  
2002 東京大学大学院工学系研究科博士課程（先端学際工学）修了  
1984–1988 持田製薬株式会社試薬研究所・研究員  
1988–2005 財団法人未来工学研究所 研究員・主任研究員・主席研究員  
2005–2007 芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科教授  
2007–現在 政策研究大学院大学政策研究科教授  
2003–現在 文部科学省科学技術政策研究所客員研究官（兼務）  
2005 Short-term Consultant, World Bank（兼務）  
2005–2006 東京大学先端科学技術研究センター特任教授（兼務）  
2006–2007 総務省統計研修所客員教授（兼務）  
2007–2010 経済産業研究所ファカルティフェロー（兼務）  
2009, 2010 Short-term Consultant, OECD/EAS（兼務）

## 1. 業 績 (A)

### (1) 雑誌論文（共 著）

- \* Pittayasophon, S., Intarakumnerd, P., Sumikura, K., Saito, H. and Suzuki, J., “Influence of Firm Characteristic and Effect of Mode on Collaboration between University and Industry: Case of Japan and Thailand”, *ASIALICS 2015 proceedings*（査読あり） pp1-12, Sept.2015.
- \* Jun Suzuki, Naotoshi Tsukada and Akira Goto, “Role of Public Research Institutes in Japan’s National Innovation System: Case Study of AIST, RIKEN and JAXA”（査読あり）, *Science, Technology & Society* 20:2 (2015): 133-160.

### (2) 学会発表

- \* 鈴木潤、「日本の社会インフラの技術競争力（特許による計測）」、商工会館／RIETI 共催「産業と技術の比較研究」セミナー、2015年10月29日、一般財団法人 商工会館.
- \* Jun SUZUKI, Discussion for “Agglomeration, Networking and Organizational Capability in Academic Research”, ESRI International Conference “Measurement and Analysis of Service Sector Growth”, Economic and Social Research Institute, 22 Feb 2016.

### (3) その他

- \* 鈴木潤、「第6章 水道インフラの事例」、一般財団法人 商工会館、平成27年度「産業と技術の比較研究 ―社会インフラの国際競争力Ⅱ―」報告書（児玉文雄編）、2016年3月、pp.33-40.

## 2. 助成金等による研究

- \* 平成27年度 経済産業研究所「日本企業の研究開発の構造的特徴と今後の課題」研究分担者（研究代表者：長岡貞男）

- \* 平成 27 年度 経済産業研究所「ナショナル・イノベーション・システムにおける公的研究機関の役割」研究分担者（研究代表者：後藤晃）
- \* 平成 27 年度 科学技術イノベーション政策における政策のための科学、人材育成総合拠点事業、研究分担者（代表者：大山達雄）

### 3. 教育

#### (1) 講義

- \* 科学技術イノベーション政策概論/Introduction to Science, Technology and Innovation Policy（秋学期）
- \* イノベーションのマネジメント/Management of Innovation（秋学期）

#### (2) 演習

- \* リサーチセミナー/Research Seminar I-IV

#### (3) 論文指導

- \* 科学技術・学術政策プログラム：博士課程 1 名（主指導、学位取得）
- \* 政策プロフェッショナルプログラム：博士課程 1 名（副指導）
- \* 公共政策プログラム：博士課程 2 名（主指導 1 名：学位取得、副指導 1 名）
- \* 科学技術イノベーション政策プログラム：博士課程 5 名（主指導 3 名、副指導 2 名：うち 1 名学位取得）

### 4. 管理・運営への関与

#### (1) 委員会

- \* 博士・修士課程委員会
- \* 教育ソフトウェア改善委員会 委員
- \* 技術審査委員会（新オンライン出願システム一式）
- \* 博士課程 公共政策プログラム・コミティー
- \* 博士課程・修士課程 科学技術イノベーション政策プログラム・コミティー

#### (2) その他

- \* GRIPS/OECD ワークショップ（10/26）

### 5. 社会的貢献（A）

#### (1) 国および地方公共団体における審議会等の活動

- \* 文部科学省、研究開発評価推進検討会・委員：大学および独立行政法人研究機関の研究開発活動の評価をマネジメントにどのように活かすかを検討
- \* 経済産業省、平成 27 年度追跡調査・追跡評価委員会・委員：経済産業省の直轄研究開発プロジェクトの追跡調査および評価を実施
- \* 科学技術・学術政策研究所、意匠・商標 DB 構築のための検討委員会・委員：NISTEP の意匠・商標データベースの構築に向けたアドバイス
- \* 科学技術・学術政策研究所、全国イノベーション調査アドバイザー委員会・委員：第 4 回全国イノベーション調査の実施に向けた質問項目等に関する助言

#### (2) 他大学・研究所等における活動

- ① 非常勤講師

- \* 東京大学大学院新領域研究科論文博士審査委員、安川聡氏（2016年1月22日論文博士審査委員会）
- \* 大阪大学 コミュニケーションデザインセンター「科学技術イノベーション政策概論」外部講師（2015年4月22日）
- ② 委員会等
  - \* 特許庁委託調査（三菱化学テクノロジーサーチ）、特許出願動向調査（マクロ調査）委員会・委員：拡大5極の技術分野別特許出願動向等の調査に関する企画と実施アドバイス
  - \* 新エネルギー・産業技術総合開発機構、研究評価委員会「追跡調査・評価」分科会・委員：NEDOにおける追跡調査・評価活動に関する助言
  - \* 産業技術総合研究所 研究関連業務評価委員会・委員：産総研の研究関連業に関する外部評価と助言
- ③ その他
  - \* 文部科学省 科学技術・学術政策研究所 客員研究官
- (3) 財団法人等における活動
  - ① 役員，委員会
    - \* 一般財団法人 知的財産研究所 IIP パテントデータベース (IIP パテント DB) 運営委員会・委員：研究用特許統計データベースの構築と維持に関する助言
    - \* 一般財団法人 商工会館、「産業と技術の比較研究」研究会委員：研究活動への参画。
- (4) 学会等における活動
  - \* 日本 MOT 学会 副会長（2015年5月より）、理事・編集委員
  - \* 研究・技術計画学会 評議員・編集委員
  - \* 日本工学アカデミー 正会員
  - \* 日本知財学会 正会員
  - \* 組織学会 正会員
  - \* 日本海洋政策学会 正会員
  - \* Asian Association of Learning, Innovation, and Coevolution Studies (ASIALICS), International Scientific Committee member.

## 6. 社会的貢献（B）

- (1) ジャーナリズムを通じた発言
  - ① 活字メディア
    - \* 日本経済新聞 やさしい経済学「イノベーションを考える」、第2章「日本の技術力」、第1回～第10回（2016年2月5日～18日連載）